

滋賀医科大学看護学ジャーナル第9巻第1号 査読者名

足立みゆき 甘佐京子(滋賀県立大学人間看護学部) 遠藤 善裕 太田 節子
岡山 久代 桑田 弘美 畑下 博世 平河勝美(京都市立看護短期大学)
宮松 直美 森川 茂廣 盛永 美保 安田 斎 渡邊 浩子
(敬称略、五十音順)

編集後記

皆様方の多大なお力添えによって、『滋賀医科大学看護学ジャーナル第9号』を発刊する運びとなった。お力添えを賜った多くの皆様方に心より厚く感謝申し上げたい。

本平成22年度より本学附属病院に看護臨床教育センターが発足し、本学では、看護学科と附属病院看護部との連携はさらに強固なものとなっている。これらを踏まえ、今回は投稿規程を大幅に変更した。主な変更点は、筆頭著者を本学看護学科と附属病院看護部の教職員および看護学科の大学院生等に限定し、『滋賀医科大学看護学ジャーナル』を、本学看護学科と看護部教職員・大学院生の研究発表の場と定めたことである。また、臨床での看護実践や臨地実習指導に尽力されている教職員の方々に、平素の看護実践や教育実践等の報告をしていただくため、看護教育学系の学会誌に準拠し、論文の種類に「実践報告」を新たに追加した。さらには、研究の倫理を重視する時代の変化に対応し、投稿規程と査読ガイドラインに、論文には研究の倫理的配慮を明記する旨の内容を追加した。

この新たな試みに際し、学科長には巻頭言のご執筆をご依頼し、看護部長および看護臨床教育センター准教授には特別寄稿をご依頼し、ご快諾をいただいた。極めてご多忙な中、ご執筆くださった学科長、看護部長、看護臨床教育センター准教授、および投稿して下さった皆様方、査読をお引き受けくださった先生方に心より御礼申し上げます次第である。

紀要編集委員長 加藤 圭子

「滋賀医科大学看護学ジャーナル」編集委員

委員長 加藤 圭子

委員 久留島 美紀子 藤井 広美 白坂 真紀 番所 道代 遠藤 知典

表紙デザイン 高谷 裕紀子